

小・中学校と地域の交流を紹介

みたねの学校

町の特産物収穫

琴丘の梅 山本のじゅんさい



今年も子どもたちが町の特産物を収穫しました。下岩川小全校児童はJA秋田やまもと主催の食農体験教室として阿部農園（志戸橋）でじゅんさいの摘み採りを体験しました。「いっぱいある」「いいのが採れた」「手が届かない」「2人ずつ小舟に乗り次々と収穫していきました。三村祈愛さん（1年）は「初めてだったけどいっぱい採れた。お汁に入れて食べたい」と話しました。

琴丘小3年生は金仏梅公園で梅の収穫を体験しました。2本の琴丘小専用の木に鈴なりに実つた果実を次々と収穫し、あつたという間に配布された袋一杯になりました。今後JAの協力で梅ジャム作りにも挑戦するそうです。

今年も浜口小、湖北小の5・6年生と八竜中全生徒が町主催の釜谷浜海水浴場クリーンアップに参加しました。開会行事に続き各編成し作業を行いました。小雨が降る中、協力し合いながら流木やゴミを拾っていました。約40分の作業を終え、子



子どもたちは清々しい表情をしていました。閉会行事で清水葵さん（浜口小6年）は「ゴミの多さに驚いた。夏にはこの浜を利用するのだから、みんなで頑張った。八竜中3年生さん（八竜中3年）は「全員が釜谷浜をきれいにしたようにゴミを拾った。来年も地域をきれいにするの力になりたい。」「アツク感じました。」と話しました。

令2 第4号
一 発行者一
三種町教育委員会
教育活動推進員
渡邊 清彦

情景を思い浮かべて

山本地区読み聞かせグループ「あのねのね」は毎月、山本地区の小学校で読み聞かせに協力しています。先月16日、金岡小には3名の会員が参加しました。5年生担当の櫻田節子さんは斎藤隆介作「猫山」の挿し絵を見せながら、会話は登場人物ごとに声を変えたり、つり強弱をつけたり読み方を工夫していました。子



子どもたちは「はははは」と笑い顔で真剣に話を聞いていました。お習い事の先生さんもお話の面白さや読み聞かせの大切さについて話していました。

多活動の指導と協働

琴丘小学校

琴丘小ではオカリナ、茶道、押し花クラブで地域の先生が活躍しています。押し花クラブは岡紀子さん（上岩川）と渡辺悦子さん（鹿渡）が担当しています。取材当日は「押し花ハガキ」作りでした。ハガキに押し花を仮置きし位置が決まったら上から強く押し



て張り付けその上に薄い紙をかぶせます。押し花専用樹脂を塗って色を鮮明にし最後にティッシュで塗り斑をとって完成です。子どもたちは先生のアドバイスを聞きながら真剣に作業に取り組みオリジナルな作品を完成させました。活動後は振り返りカードを使って楽しかったポイントや「今日は夏をイメージして作ることでできた。次も楽しみたい。」等の感想が記入されていました。

地域の協力でプール清掃

琴丘小学校 下岩川小学校

夏本番を迎える前に子どもたちが楽しみにしているプール利用に向けて地域の方々で清掃作業に協力しました。琴丘小では希望苑と長信田の森関係者の皆さんが協力いただき5・6年生がデッキブラシやイワの草取りに励み落としやサドの前E.M菌培養液を入れたので臭いや汚れが大幅に軽減され汚れも落ちやすくなりました。金剛亜斗さん（6年）は「たわ



編集後記

釜谷浜クリーンアップの閉会行事で八竜中多賀谷校長が「町の長い歴史を語りました。町境を守る活動が脈々と引き継がれていることに感慨深くなりました。」と話しました。

